

多様性のある戦争のない社会の実現を!!

～岩手県母親大会・日本母親大会開催～



11月13日、第66回岩手県母親大会は、田中優子さん（法政大学名誉教授）を講師に迎え記念講演を行いました。田中さんは、自身の専門である江戸文化と明治・大正時代、女性解放を呼び掛けた平塚らいてうの生きざまを紹介しながら、私たちにジェンダー平等と多様性を認める社会づくりの必要性を話されました。現行憲法を実現し生かすことが、多様性のある戦争のない社会を実現できる、最も現実的な道であることに確信が持てる内容でした。田中さんは、これ

からの社会が、私たちの思わない方向へ向かってしまわないように、参加者へ「憲法を読みましょう」「現行憲法と自民党改正草案を価値観、めざす社会像の観点で見比べましょう」と呼びかけました。講演内容にうなずくことばかりで、最後に多様性を認め合う社会を作り上げることを一緒に考えていきましょうと話されたことに応えていきたいと思いました。

岩手県母親大会開催の同日午後、「日本母親大会in沖縄」が開催され県内からオンラインで視聴。沖縄をめぐる基地問題を講演や、地元の報告で知ることができ沖縄の現状をもっともっと知り、同じ日本人として平和な未来を共有すべきと胸を打たれました。

(岩手県母親大会連絡会 亀井川瑞枝～平和憲法・9条を守る岩手の会ニュースより～)

改憲許さぬたたかいを！

▼ 11月13日岩手県母親大会で田中優子氏は、自民党改憲案では衆参両議院の過半数、国民の有効投票過半数で憲法の改正が実現する、投票率50%とするとその半分、つまり国民の4分の1の賛成で憲法が変えられてしまう危険性について話された。▼今回の総選挙で自民党的な単独過半数確保の報に、森友・加計、桜を見る会等であれだけ嘘をつきまくつた人たちを許すのかと周りの人たちに不信感さえ募ったのだが、投票率60%自民党的比例票得票率40%ととして有権者の24%4人に一人…同じだ…これからのがたたかい重要になる。▼11月に屋久島の宮之浦岳に登った。島内に馬毛島の鬪いに連帯する看板が建てられていた。タクシーの運転手さんとガイドさんが基地問題と屋久島空港拡大、騒音被害等について話しながら、「あら程度は仕方ないさ」と話していた。終戦特集のTVドラマで・米兵捕虜の生体解剖に関わって戦犯とされた長崎大教授が「仕方ないと言つてはならんのです」と言つたのが思い出された。知らなかつた、国に騙された、仕方なかつた、という言い訳を再び繰り返すわけにはいかない。▼歴史に学んで自民党的な企てをわかりやすく伝えながら、国賠署名と憲法改悪を許さない署名を広げに広げなくては。

一寸一言

改憲許さぬたたかいを！

『新しき明日をめざして』の感想

労働組合を結成したが1928年4月の労農党・評議会の解散命令で労働組合は解散した。1930年の従業員組合結成は再建である)——(「新しき明日をめざして」・P111)と紹介されている。

新しき明日を信じ、

さあこれからも! (下)

盛岡市 工藤和雄



「えつ! 何?」

あの宮沢賢治の短編童話「シグナルとシグナレス」に出てくる軽便鉄道。ここにも闘う労働組合があつた……。驚きを越して感動だつた。

「……ガタンガタン、ギー、ショーシュー

軽便鉄道の東からの一番列車が少しあわてたように、こう歌いながらやつてきました。」の書き出しで始まる「シグナルとシグナレス」の童話には、「軽便鉄道」ということばが何度も出てくる。数えてみた。七回あつた

すると一運転していた機関士が労働組合の組合員? であるなら、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の機関車を運転していたのは……? そんな夢や冒険心をくすぐるような思いが心の中に湧いた。

「銀河鉄道の夜」のモチーフは岩手軽便鉄道である。この童話作品は、孤独な少年ジョパンニが、友人カンパネラと銀河鉄道の旅をする物語。

では、「銀河鉄道」を運転していたのも労働組合の組合員か、と、勝手に想像の翼が広がつた。※軽便鉄道は現在の釜石線である。

JR釜石線の通称「めがね橋」は、五つの半円が連なるアーチ形式の橋で「宮守川橋梁」と呼ばれている。岩手軽便鉄道は、

彼は、1908(M41)年2月14日盛岡市上田で生まれ、1925年(T14)年盛岡中学校を卒業した。社会科学研究会に参加し、1929(S4)年6月横田義重らと盛岡に『戦旗』支局を開設した。1930(S5)年2月全協岩手軽便鉄道従業員組合を結成した。

(注1) 軽便鉄道には1927年11月29日遠野・花巻の労農党

宮沢賢治童話の「銀河鉄道の夜」のモデルとなつたとされ、まばたく星空の中を鉄道列車が走り行く光景を賢治が描いたのかも知れない。

私も同じような光景を見たことがある。新幹線が空を飛んでいるのだ。盛岡市の大沢川原の杉土手に啄木と父一楨の歌碑がある。西の山に陽が沈み薄暗くなつたときに北上川と零石川の合流点の上を通る新幹線がまるで空を飛んでいるようだ「あつ、ジョパンニとカンパネラが新幹線に乗つてゐる」と思ったことが思い出された。

牛山靖夫さんが「新しき明日をめざして」を世に出してくれたおかげで、生きてきた路(みち)が蘇り、思い出に浸ることが出来た。しかも私たちが今あるのは、心ある先人たちが命がけで闘いぬいたからだといふことも心に刻むことが出来た。今、日本の就業者数の四割が非正規雇用で、時給賃金で働くを得ない状況に追い込まれている。今、私も関わっているいわて労連の「いわて労働相談センター」には、日々、悲痛な声が届き、胸に刺さる! 八時間まじめに働いても暮らしてゆけないこんな日本に誰がした!。と、声を大にして叫びたい。

もし、この本に登場してくる人たちが、今ここに存在していたなら、この日本をどう見るのだろう。

今、ページを閉じて、目をつむり「新しき明日……めざして……」と心の中で呟いていると、本の中から、「立ち上がり、立ち上がり、今こそ手をつけ立ち上がり!」と、心一つにしてたちあがつた先人たちの声が怒濤の響きとなつて聞こえて来る。

盛岡市 中野盛夫



感想 その1

賢治が下宿した部屋も

いわて労連労働相談所とローカルユニオンが主催して、11月21日もりおか歴史散歩が行われ、12人が参加しました。案内人チ形式の橋で「宮守川橋梁」と呼ばれている。岩手軽便鉄道は牛山靖夫同盟会長。

定番のコース(前回の「不屈」参照)を辿り、賢治が下宿した清養院前で解散したところ、清養院さんから「部屋を見ますか」と声をかけられました。一同大喜びで初めて院内を見学することが出来ました。

玄関を入れると正面に応接間があり、そこが賢治が下宿した部屋でした。住職からは門前の「天氣輪の塔」と「銀河鉄道の夜」の話のほか、盛岡城の天守閣の写真を見せてもらうなど、一段と楽しい歴史散歩となりました。

次に参加者の感想を紹介します。

*先人のたたかいに思いを馳せて

先日、11月21日にいわてローカルユニオンが主催する「もりおか歴史散歩」に参加させて頂きました。

名須川町一体の史跡をまとめて見学する機会が今までありませんでしたので、非常に期待していましたが、非常に有意義な半日を過ごすことが出来たと思います。

特に幕末から近代にかけての激動の時代、岩手にも先駆的に

社会活動に取組んだ方がいるという事を改めて実感した次第です。

見ているのはお寺の境内の墓碑などがほとんどですが、案内人の国賠同盟岩手県本部会長で郷土史に詳しい牛山靖夫氏の話を聞いていると、目の前に歴史の情景が広がってきました。

先の衆議員選挙で自民党の麻生副総裁が自党候補の応援演説に来て「岩手は昔チベットだった云々」という話をして物議を醸したようですが、岩手は古来「陸奥」とか「蝦夷」などという言葉に象徴されるように、時の中央政府からは「異境の地」扱いされていました。

しかし、その岩手で、三閉伊一揆という全国でも類のない組織力で要求をほぼ貫徹させたたかいがあり、歴史のその時々の過程で限界があつたものの、自由民権運動に始まり、社会主義や労働運動など全国に恥じない運動があつたということを誇りを持ちたいと思える体験となりました。

これを機会に新たな発見を求めていろいろな場所を巡つて見たいと思います。

※「千の風」をうけました



森先人たちの活躍と苦悩を感じた
いわて労働相談センター相談員 佐藤学



北山のお寺を巡り、反戦平和を貫いた先人たちの墓を巡る。好評だと聞いていたので自分が元気なうちにと半分ミーハーな動機で参加した。そのチラシに「先人の闘い、生き方から、今を生きる私たちは、何を感じ、どう生きるか」とあった。

きたのかかもしれない。
案内人に寄れば、日本中を探してもこれだけの狭い範囲にこれだけの歴史をふりかえる事が出来る場所が集中していること



も奇跡的だとか、長い間命日には墓前祭や語る会、そして顕彰を行つてきた皆様の労苦にも思いを馳せ、継続の力がこれだけの発掘に繋がつたのだろうと感謝している。（感想は次号にも掲載）

盛岡市内の北山・寺町かいわいを歩く歴史散歩は、11月21日に行われた、さほど広くもないが、高齢者には手頃な広さの、比較的平らで歩きやすい地形も幸いな散歩コースだったと思う。

鶴彬の句碑や墓、三ツ石神社など、身近にあることは知つて

いたが、実物を見るのは初めてで、多くの方が語つていた歴史

を切り開いてきた先人たちの活躍や苦悩が感じられるような感

覚にとらわれた気がした。

国賠女性部学習会にご参加ください

次回は 12月21日（火）13：30～15：30
於：盛岡市中央公民館

女性部は発足以来、月1回の学習会を開催してきたが、今年はコロナ禍で5回の開催。治安維持法犠牲者・伊藤千代子の「伊藤千代子の生涯」が映画化される季刊誌「治安維持法と現代」（春季号）の関連する研究報告などを読み合ってきた。

11月16日は総選挙直後で、日本共産党が議席を減らした結果にみな残念な思いをいだいて参加。ただ、東北ブロックで「東北の宝の議席」高橋千鶴子さんの議席を守りぬいたこと、市民と4野党共闘の統一候補者が230選挙区で立候補し59選挙区で勝利し、さらに33選挙区で僅差まで追い詰めたなどの選挙区もあり、参議院選挙でも共闘を強めることが大事、ジェンダー平等や気候危機の問題などが国民の間で大きな争点となつたことなどが話題となった。

学習会は季刊誌エッセイ「没後70年治安維持法下の宮本百合子」を読み合い、感想を出し合った。宮本百合子はソビエトから作家として日本の現実を生きて描く決意をして帰国、直後にプロレタリア文学運動へ参加し、その中で入党、1941年までに5回検挙、拘禁されている。特高は治安維持法違反にしようとしたが、百合子は折れず解放され、すぐさまペンで闘い、たびたび検挙された。夫・顕治が投獄された際には、弾圧で婚姻届けを出す間もなく妻と認められず面会もできなかつた。その後、入籍の手続きをとり、面会も手紙のやり取りも検閲の条件付きながら可能になつた。百合子の闘いは予防拘禁、2度の執筆禁止など命を失いかけることにもなつたが、戦前・戦後も小説、評論、エッセイで書き残して今日を生きる私たちを励まし続けている。（百合子の詳細は季刊誌をお読み下さい）

ここで紹介されている作品は、「青年時代に読んだ」、「今まで読み返している」の発言や、さらに11月13日開催の第66回岩手県母親大会で、田中優子前法政大学総長の講演「女性の力が社会を変える—真のジェンダー平等とは」で触れられた平塚らいてう氏を含むジェンダー平等を求める女性たちの姿と百合子の闘いは重なるものがある、との発言もあつた。

田中氏は「多様性を認めあえる社会こそがジェンダー平等の社会」と述べたが、自民党は選択的夫婦別姓さえも認めず、多様性を認めず、ジェンダー平等社会を否定し、明治憲法下の家族を単位として個人としての基本的人権を奪おうとしているのではないかと思う。

学習会では、さらにリプロダクトヘルツ・性の問題、生理用品を学校に備える申し込みや実態なども出され盛り上がるなか、時間で切り上げている。（佐久間敏子記）

二時間の行程で、特に三閉伊一揆の頭人多助さんの闘いが印象に残つた。「藩主の交代と重税は迷惑」の要求のもとに集まり8千数百人が伊達藩まで行き、とりなしを求め勝利した。牛山さんのテキストには「一揆とは『心を一つに結ぶこと』がキー ワード」とある。

時々何気なくその前を自転車で走つている平野商店で多助さんは自決し、そのお墓と顕彰碑は平野氏の墓近くに建てられていた。いのちをかけて闘つた生き方に感銘を受けた。

牛山さんの穏やかな口調で沢山の引き出しから語られた歴史散步で「千の風」を受けた。気が付けばどう生きていくか問われていた。まず周囲の人伝えたいとワクワクとした衝動に駆られている。

盛岡市 冨田孝子

盛岡市内の北山・寺町かいわいを歩く歴史散歩は、11月21日

に行われた、さほど広くもないが、高齢者には手頃な広さの、比較的平らで歩きやすい地形も幸いな散歩コースだったと思う。鶴彬の句碑や墓、三ツ石神社など、身近にあることは知つていたが、実物を見るのは初めてで、多くの方が語つていた歴史を切り開いてきた先人たちの活躍や苦悩が感じられるような感覚にとらわれた気がした。

正伝寺の津波供養碑と願教寺の鈴木舎定の碑は初めて聞く内容だったが、なぜ供養碑が盛岡にあるのかやなぜ先駆的な考えにたどり着けたかなど思い巡らせるだけでも、好奇心が湧いて

訃報

小笠原了三
10月22日没
81歳
謹んでご冥福をお祈りします。
二戸市

国賠署名 10筆以上集めましょう！

署名用紙をお届けします。
国会請願は来年5月です。
6月には全国大会、参院選もあります。
改憲勢力に負けるわけにはいきません。
一筆一筆が世論の力です。

まず自分の署名から
第一步を踏み出しましょう！



映画の原作 増補新版「時代の証言者 伊藤千代子」学習の友社1500円
わかりやすい漫画「伊藤千代子の青春」新日本出版社1300円
学習・PR版DVD（29分）500円…県本部にあります。学習会にどうぞ。

映画『わが青春つきるととも 伊藤千代子の生涯』完成間近！

映画の撮影はほぼ終了し、4月に上映会がスタートする予定です。伊藤千代子は、科学的社会主义とジェンダー平等を学び、長野県諏訪地方の紡績女工の労働争議を支援してその理論の正しさ

に確信を深めて日本共産党に入党した女性党員第1号の一人で、治安維持法によって命を奪われた女性の最初の犠牲者でもあります。伊藤千代子の生涯について学習を深め、上映会を成功させましょう。